

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|---|
| 事業名 | 中山道を活かした地域活性化事業 |
| 事業主体 (連絡先) | 東信州中山道連絡協議会 (立科町芦田2521-1 電話0267-56-1004 代表 竹花信明) |
| 事業区分 | (1) 地域協働の推進に関する事業 |
| 事業タイプ | ソフト |
| 総事業費 | 1,961,960円 (うち支援金: 1,569,000円) |

事業内容

- 1 情報発信の充実 (6月から随時)
 - (1) 広報用ポスターの作成 (8月)
 - (2) 公式サイトによる情報発信
 - (3) 外部サイトの「デカケルJP」での誘客
- 2 「東信州中山道」の受入体制の充実
 - (1) スタッフベスト作成 (7月)
 - (2) 宿場案内人講座開催 (10~12月)
 - (3) スタンプラリー実施 (10月~)
 - (4) ウォーキングマップの改訂 (10月)
 - (5) サポーターシール (ステッカー) の製作 (8月)
 - (6) ツアーの造成支援 (10~11月)



【宿場案内人講座：和田宿本陣】

【目標・ねらい】

- ①WEBサイトの閲覧件数UP
- ②デカケルJPの閲覧件数UP
- ③宿場での機運醸成
- ④関係団体との連携強化

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①WEBサイトの閲覧件数：6,696件 (H28.2.15 現在)
- ②デカケルJPの閲覧件数：1,107件 (H28.2.15 現在)
- ③宿場での機運醸成

WEB・マップ・スタンプラリー・案内人養成講座等の実施により旅人も増加しつつある。

・宿場案内人養成講座参加者：89人 (うち申込者47人)

- ④関係団体との連携強化
 - ・合同会議11回開催
 - ・9月16日：塩尻市観光協会との交流会実施
 - ・10月20日：木曾観光連盟との交流会実施

※自己評価 【 A 】

【理由】

広報用ポスター・公式サイトによる情報発信・デカケルJPでの誘客・案内人養成講座・ベスト作成・スタンプラリー・ステッカー作成・他団体との交流会開催等により、予定を上回る効果が得られた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今までの2年間で蓄積したツールを有効活用しながら、各宿場を盛り上げるとともに、積極的に誘客のためのイベント開催や広報宣伝を推進する。

1. イベントの開催・・・各宿場毎に見どころを「お宝」とし、宿場を楽しむ機会を設ける。
2. WEBサイトの充実・・・より詳細な情報提供
3. 魅力アップのための情報提供・・・首都圏を中心にイベント等の告知展開し魅力を高める。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある